

## 新京成農園応援プロジェクト

# 2種類の「いちごジャム」を数量限定で発売します 松戸市の飲食店「イルレガーロ」ともコラボし地域活性化を加速

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：眞下 幸人）と新京成グループの新京成リテーリングネット（所在地：船橋市高根台、社長：富田 裕也）は地域活性化を目的として、沿線の農園支援活動を行っております。いちご狩りのシーズン終了を迎え、今シーズンのいちごを使用した2種類のいちごジャムを、新たに6月12日から新京成リテーリングネットが運営するセブン-イレブン新京成ST各店にて数量限定で発売します。

### 大人のいちごジャム誕生の背景

「地元を元気にしたい!」という思いがどこよりも強いイルレガーロのオーナーシェフ折原卓矢さんに、新京成グループが実施している農園支援の取り組みに賛同いただいたことがきっかけです。また「新京成で行く いちご狩り」でも連携している「アンデルセンいちご農園」に原料の提供をお声がけしたところ、いちごのおいしさをより一層高めていけるような加工品づくりにチャレンジしたいという、前向きなお話をいただき大人のいちごジャムが誕生しました。新京成沿線にある飲食店「イルレガーロ」と農園「ふなばしアンデルセンいちご園」それぞれに当社の思いを共感いただき実現したコラボレーション企画です。



イタリアンレストランでしか出せない、ワインやミントの風味を効かせた大人の味

### いちごジャム誕生の背景

今回いちごジャムの原料をご提供いただいた「丘の上の莓園」は、シーズン終了間際になると、直売やいちご狩りには不向きな生育状態のいちごを廃棄せざるを得ないという課題を抱えています。食品加工による有効活用には興味があったものの、人手やノウハウが無いことから断念していました。そこで、これまで新京成電鉄が農園支援を通して、製造～販売までのルートを確保しているという実績をお伝えした結果、賛同いただき、いちごジャムの製造がスタートしました。「アンデルセンいちご農園」とコラボして完成したいちごジャムは大人のいちごジャムとは異なり、甘味たっぷりで小さなお子さまにもおすすめです。



小さなお子さまから大人まで楽しめる  
定番のいちごジャム

概要は次のページのとおりです

### <大人のいちごジャムの概要>

- ◆商品名 大人のいちごジャム
- ◆発売日 6月12日(土)～ ※売り切れ次第終了
- ◆価格 650円(税込)
- ◆販売個数 限定500個
- ◆特徴 ほろ苦さが特徴のいちごジャム。果肉感たっぷりでアイスクリームとの相性は抜群
- ◆販売店舗 セブン-イレブン新京成ST各店

### <いちごジャムの概要>

- ◆商品名 いちごジャム
- ◆発売日 6月12日(土)～ ※売り切れ次第終了
- ◆価格 590円(税込)
- ◆販売個数 限定500個
- ◆特徴 いちごのつぶつぶ食感を残したジャムに仕上げています。
- ◆販売店舗 セブン-イレブン新京成ST各店

### <イルレガーロの概要>

松戸駅から徒歩5分の場所にあるイタリアンレストラン。オーナーシェフの折原卓矢さんは松戸市出身で、「松戸の人々においしいものを」という強い思いから、地元のお客さまに気軽に来てもらえるような地域密着のレストランを目指しています。地元産「あじさいねぎ」などを使用したメニューも豊富に取り揃えており、現在はお弁当のテイクアウト販売から、タクシーデリバリー事業「まつタク出前便」を実施。さらには人気スイーツのふるさと納税返礼品の提供と新たな取り組みにも積極的です。

### <丘の上いちご園の概要>

船橋市運動公園近くのいちご農園「<sup>まるじん</sup>〇甚農園」の元園主だった高橋さんが、2018年に船橋市大穴北にオープンしました。「丘の上のいちご園」はその名の通り小高い丘の上であり、栽培用ハウスにLED照明なども導入し、減農薬栽培なのが魅力。高設栽培でお気軽にいちご狩りが楽しめるのも特徴。併設の直売所では摘みたての甘いいちごを購入することができます。

### <アンデルセンいちご農園の概要>

昔から「自営業をやってみたい」との思いがある園主の伊豆丸さんが、飲食業界、建築業界で就労後、大学で農業を学び、新たに農業の世界へ。「作るからには、船橋で一番おいしいいちごを作る」と意気込み、いちご農園の新設1年目から人気を博しています。2段になった高設栽培で育てるいちごは「章姫(あきひめ)」「紅ほっぺ」「かおり野」の3品種で計1万株ほどを栽培。今後もいちご加工品の製造に取り組みながら、地域との連携を深めていきたいと話しています。

